

平成27年度第1回ヒトを対象とする研究倫理委員会 議事要旨

日 時 平成27年4月27日（月）13時33分～17時18分

場 所 事務局別館1A会議室 及び イノベーション社会連携推進機構カンファレンスルーム
（テレビ会議）

出席者 竹之内、堂園、山本裕、中道（香野代理出席）、岡田、鈴木、海老澤、殿崎、東、藤原、新井の
各委員

欠席者 田中委員

議事に先立ち、平成26年度第4回ヒトを対象とする研究倫理委員会の議事要録の確認があり、これを承認した。

I 議事

1. 委員長に事故があるときの職務を代行する委員の指名及び迅速審査委員の指名について

委員長からヒトを対象とする研究に関する規則第17条により、迅速審査委員として、堂園委員、山本委員及び竹之内委員長の3名を指名したい旨発言があり、これを承認した。

2. 人を対象とした研究に関する倫理審査について

委員長から、資料5に基づき26件の申請があることの説明があり、うち1件について、迅速審査により承認したことを確認した。新規申請24件、研究計画変更申請1件について、種々意見交換を行った結果、6件が承認、19件が条件付承認となった。また、審査に先立ち、平成27年4月1日からヒトを対象とする研究に関わる倫理研修を受講しないと該当する研究に関する倫理申請を行うことができなくなったため、申請を行う前に受講するよう各部局で周知・指導して欲しい旨の発言が委員長からあった。

各課題の審査結果及び要改善点は以下のとおり。

登録番号14-17：迅速審査により承認

登録番号15-1：条件付承認

- ・ 申請書6（2）「期間」について、「承認日より平成28年3月31日まで」に修正する。

登録番号15-2：承認

登録番号15-3：条件付承認

- ・ 申請書6（2）「期間」について、「承認日より平成28年3月31日まで」に修正する。
- ・ 「研究調査依頼文」の連絡先欄及び「参加同意書」と「調査協力のお願ひ」に教員の所属、氏名、連絡先を追記する。
- ・ 「研究調査依頼文」の「研究責任者」、「研究実施者」と「参加同意書」及び「調査協力のお願ひ」の「調査責任者」について、表記を統一する。

登録番号15-4：条件付承認

- ・ 申請書6（1）「研究の対象者、人数及び実施場所」について、研究対象者の選出方法を明記する。

登録番号 15-5 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (1) 「研究の対象者、人数及び実施場所」について、研究対象者の募集方法を明記する。

登録番号 15-6 : 承認

登録番号 15-7 : 承認

登録番号 15-8 : 承認

登録番号 15-9 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (2) 研究開始日を「承認日」とする。
- ・ 申請書 6 (4) 「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」について、「USB メモリーにパスワードを設定して保存、管理し、研究成果報告書を作成後、5年間保存した後、破棄する」旨を追記する。
- ・ 「インタビュー調査にあたっての説明および同意書」 8. 守秘や個人情報、研究データの取り扱いについての①～③がどういう関係で並列されているのか（どう使い分けるのか）を①の前に明記する。
- ・ これに呼応して同意書に①～③の選択を表明（記入）する欄を設ける。

登録番号 15-10 : 申請取りやめ

登録番号 15-11 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (2) 「期間」について、「承認日～2016年3月31日」に修正する。
- ・ 申請書 6 (4) 「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」 3行目「マークシートは、入力が終わった後、学校側に返却する」について、その意図と返却した場合に危惧される生徒のプライバシーについての認識、対策をメールにて委員会へ回答する。（メール審議にて議論する。）

登録番号 15-12 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (3) ②「平成27年度学習上の支援機器等教材開発支援事業」（申請中）について、採択された場合は、（申請中）を削除し、不採択の場合は②を削除する。
- ・ 「書字に関する調査への協力同意書とアンケート」について、本人及び保護者の署名欄を削除し、無記名で提出するようにする。
- ・ 「研究に伴う調査協力の同意書」の「研究上の配慮」 5行目「・保管対象の資料は本研究の終了後、承諾を得て破棄あるいは譲渡を行い」について、譲渡を行う理由を申請書に明記する。譲渡することが不可欠でないならば、譲渡の文言を削除する。
- ・ 「研究に伴う調査協力の同意書」の本人の署名及び本人の印を削除する。

登録番号 15-13 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (1) 「研究の対象者、人数及び実施場所」 6行目「インタビューは施設心理職、もしくは施設職員立会いの下、それぞれの施設で実施する。」について、「児童または研究協力者が望む場合」という文言を追記する。
- ・ 申請書 6 (2) 「期間」について、「承認日から2018年3月31日」に修正する。
- ・ 本人を対象とした調査説明書と同意書を新たに作成し、添付する。

登録番号 15-14 : 承認

登録番号 15-15 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (1) 「研究の対象者、人数及び実施場所」 研究の対象者について、「教育現場の児

童生徒、地域の学習者、その保護者・教職員・支援員・相談員」に表記を修正する。

- ・ 申請書 6 (1)「研究の対象者、人数及び実施場所」人数について、調査の回数もしくは、対象人数の概数を追記する。
- ・ 申請書 6 (1)「研究の対象者、人数及び実施場所」選出(依頼)方法について、「調査対象が個人の場合は」を「個人を対象とする調査の段階では」に修正する。
- ・ 申請書 6 (2)「期間」について、「承認日～平成 31 年 3 月 31 日」に修正する。
- ・ 申請書 6 (4)「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」3 行目の「供与」の意味を確認する。「譲渡」に相当する場合、不可欠ならばその理由を明記する。不可欠でないなら「供与」の文言を削除する。
- ・ 申請書 6 (4)「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」7 行目と申請書 7 (1) 提供者の人権への配慮 7 行目及び「研究対象者への説明及び研究への参加についての同意書」3. 同意書の研究上の配慮 6 行目の「譲渡」について、不可欠ならばその理由を明記する。不可欠でないなら「譲渡」の文言を削除する。
- ・ 「研究対象者への説明及び研究への参加についての同意書」2. 方法の 1 行目「意向や必要性を最大限に反映・加味した」を「意向や必要性に配慮した」に修正する。
- ・ 「研究対象者への説明及び研究への参加についての同意書」3. 同意書の研究方法について、「(1) 教室風景のビデオ/写真撮影 (2) 個人面談による聞き取り (3) 関連活動への参加」に表記を修正する。

登録番号 15-16 : 条件付承認

- ・ 申請書 1「研究題目」について「参議用」を「産業」に修正する。
- ・ 申請書 2「研究実施者」に申請者以外の教員及び研究に携わる学生を記載する。
- ・ 申請書 6 (1)「研究の対象者、人数及び実施場所」に、配布時にインタビューに関する説明書と同意書を封入する旨を追記する。
- ・ 申請書 6 (2)「期間」を「承認日～平成 29 年 3 月 31 日」に修正する。
- ・ 申請書 6 (3)「経費の種類」について科学研究費補助金の課題番号、研究課題名、科研費の期間を明記する。
- ・ 申請書 6 (4)「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」2 行目「紙面のほか」について、紙面の場合のセキュリティについて明記する。
- ・ 申請書 6 (4)「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」について、平成 28 年度以降の資料の保管者、保管場所について明記する。申請者が特任教員等の役職に就き、平成 28 年度以降も本学で研究を継続するならば、その旨を明記する。本学で研究を継続することが不確定な場合は、共同研究者の教員が保管することを明記する。
- ・ 申請書 7 (2)「提供者に不利益及び危険が生じないための配慮」について、調査データが連結可能か連結不可能か明記する。
- ・ 申請書 7 (3)「提供者に理解を求め、同意を得る方法」6 行目「同型の依頼状」について、今回の研究で使用する依頼状を添付する。
- ・ 同意書及び調査表を新たに作成し、添付する(暫定版でも可)。
- ・ 申請書 7 (3)「提供者に理解を求め、同意を得る方法」8 行目「特に「同意書」を取ることとはしないが」を削除する。

登録番号 15-17 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (2) 「期間」を「承認日～平成 30 年 3 月 31 日」に修正する。
- ・ 申請書 7 (1) 「提供者の人権への配慮」について、人権への配慮の内容を具体的に追記する。
- ・ 申請書 7 (3) 「提供者に理解を求め同意を得る方法」の 2. について、同意書への署名が実験終了後になる理由を明記する。
- ・ 被験者に対する課題の説明書と同意書を作成し、添付する。

登録番号 15-18 : 条件付承認

- ・ 申請書 6 (2) 「期間」を「承認日～平成 31 年 3 月 31 日」に修正する。
- ・ 申請書 7 (1) 「提供者の人権への配慮」について、人権への配慮の内容を具体的に追記する。
- ・ 申請書 7 (3) 「提供者に理解を求め、同意を得る方法」について、同意書への署名が実験終了後になる理由を明記する。また説明書と同意書を添付する。

登録番号 15-19 : 条件付承認

- ・ 申請書 4 「研究の概要」 8 行目及び「研究のプロトコル」 3. 4 被験者の研究参加予定時間及び「研究対象者への説明書」 3. 研究の方法⑤、⑥について、実験にかかる時間を整合的に書いて、矛盾しないようにする。(1～5 時間、72 分、120 分がそれぞれ何の時間なのかを明記する。)
- ・ 申請書 6 (1) 「研究の対象者、人数及び実施場所」について、研究の対象者の募集方法を明記する。
- ・ 申請書 6 (4) 「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」 1 行目に「研究室内で取り扱うこと」を明記する。
- ・ 申請書 6 (4) 「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」 3 行目の「その他のデータ」及び「適切な方法」を具体的に記載する。
- ・ 「研究対象者への説明書」 12. 個人情報の取り扱い 3 行目の「連携」を「連結」に修正する。

登録番号 15-20 : 条件付承認

- ・ 申請書 2 「研究実施者」に研究に関わる学生の所属・氏名を記載する。
- ・ 申請書 6 (1) 「1. 対象者」の本学の学生について、学生の所属を具体的に明記する。
- ・ 申請書 6 (1) 「2. 実施場所」の「屋上」を削除する。
- ・ 「測定についての説明」の連絡先について、研究実施者の名前及びメールアドレスを記載する。

登録番号 15-21 : 条件付承認

- ・ 申請書 2 「研究実施者」について、学生の職名を「大学院生」から「修士及び学年」に修正する。
- ・ 申請書 6 (1) 1. 「対象者」の学部および大学院生について、学生の具体的な所属を専攻名まで明記する。
- ・ 「測定についての説明」の連絡先について、研究実施者の名前及びメールアドレスを記載する。

登録番号 15-22 : 条件付承認

- ・ 申請書 2 「研究実施者」について、学生の職名を「院生」から「修士及び学年、博士及び学

年」に修正する。

- ・ 申請書6（1）「研究の対象者、人数及び実施場所」について、対象者の概数を明記する。
- ・ 申請書6（1）「研究の対象者、人数及び実施場所」3行目「ポジションセンサ」について、文書または写真で、その計測の方法とメカニズム及び危険性について明記する。（危険性についての言及は申請書7（2）に記載でも可）
- ・ 申請書7（3）「提供者に理解を求め、同意を得る方法」2行目「同意書」を「説明・同意書」に修正する。
- ・ 「ヒトを対象とする研究に関する説明・同意書」の「データの保存・使用および保存期間」3行目「機関」を「期間」に修正する。

登録番号15-23：条件付承認

- ・ 申請書6（3）「経費の種類」について、科学研究費の研究課題名と課題番号を明記する。
- ・ 申請書6（4）「資料の保存及び使用方法並びに保存期間」3行目「冷凍庫」について、この冷凍庫かを明記する。

登録番号15-24：条件付承認

- ・ 申請書6（2）「期間」を「承認日～2016年3月31日」に修正する。
- ・ 聞き取り調査のインタビューガイド（インタビューの内容）とアンケート調査の調査表をそれぞれ作成し、添付する。
- ・ 「大雨による災害に関するアンケート調査 ご協力のお願ひ」、「ご回答の方法・ご案内」欄「5.このアンケートは、みなさまの貴重な体験を」の「貴重な」を適当な表現に訂正する。

登録番号15-25：条件付承認

- ・ 申請書2「研究実施者」について、研究を実施する見込みの者の氏名を全員分記載する。
- ・ 申請書6（1）「研究の対象」8行目「電話」について、どのような広報なのか、また、その妥当性を明記する。
- ・ 申請書6（1）「研究の対象」9行目「元」を「下、」に修正する。
- ・ 申請書6（1）「実施場所」4行目「申請者を含む研究グループが2012年度より JST と筑波大学が」について、文面を意味が通るように修正する。
- ・ 申請書6（1）「実施場所」6行目「高齢者とともに」を「高齢者とともに」に修正する。
- ・ 申請書6（2）「期間」を「承認日～平成30年3月31日」に修正する。
- ・ 申請書6（3）「経費の種類」について、個人研究費が科研費なのか運営費交付金なのかを明記し、科研費ならば研究課題名と課題番号を明記する。
- ・ 申請書7（1）24行目「実験データは」を「実験データのうち」に修正する。
- ・ 申請書7（1）24行目「ビデオデータは匿名性が保てる形で使用」について、具体的にどのような形で使用するのか明記する。画像に対する匿名性があれば明記する。
- ・ 申請書7（2）10行目「また、自作の心拍計については安全性が確認された回路、ノートPCを利用することで安全性を確保する。」を削除する。
- ・ 「研究（実験・調査）参加者の皆様へ」1.「研究機関責任者」の連絡先に責任者のメールアドレスを追記する。
- ・ 「研究（実験・調査）参加者の皆様へ」7.「質問・苦情など」に責任者のメールアドレスを追記する。
- ・ 「同意書」12行目「研究協力への同意」の「研究結果が研究、教育活動に使用されること

に同意します。」について、前後との整合性を保つように修正する。

登録番号 14-11 : 承認

3. 研究データの保管方法及び保存期間終了後のデータの廃棄及び教員が他大学に転出した場合の対処法について

委員長から、昨年度のメール審議で資料6のとおり「様式4・実施報告書案」を示したが、その資料を基に、教員が他大学などに転出した場合の対応（研究データ・資料等の保管）及び保存期間終了後（5年後）の廃棄の確認方法等について、今年度検討したい旨発言があり、次回以降の委員会で検討することとした。

4. その他

特になし。

以上